

【別記様式 2】

交付決定通知を受けた事業者は、登録認証機関からの有機 JAS 審査を終え審査結果を受け取り、かつ、審査経費の支払いを完了した日から 30 日以内、または、令和 5 年 1 月 31 日までのいずれか早い日までに本紙をご提出ください。
期日までに提出がなされなかった場合は、交付対象外になります。

書き方見本

枠内の青字は記入例です。
注意書きに従い、記入してください。

※二重枠線内 事務局記入欄

到着日	令和 4 年 月 日
交付番号	

この枠内は JAS 協会使用欄のため、
記入しないでください。

有機 JAS の認証支援に向けたモデル実証事業 実績報告 兼 請求書

(提出先)

一般社団法人 日本農林規格協会 あて

申請書記入日	令和 4 年 10 月 3 日
申請者住所	〒123-4567 〇〇県 × × 市 × × 町 1-2-3
申請事業者名*	〇〇生産組合
代表者役職	組合長
代表者氏名	農林 太郎 Ⓜ *自筆の場合は押印省略可

有機 JAS 認証事業者名と
一致させてください。

* 事業者名は、有機 JAS 認証事業者名と一致させてください。

有機 JAS の認証支援に向けたモデル実証事業 実施規程の第 9 条に基づき、下記の通り事業実施を報告するとともに、補助金の支払いを請求します。

記

1. 事業報告および補助金交付申請額

【報告別添 1】事業実績報告および補助金交付申請書のとおり

2. 有機 JAS 制度の運用改善効果の調査

【報告別添 2】有機 JAS 運用改善の効果をはかる調査票のとお

事業実績報告および補助金交付申請書

1. 事業者に関する事項

ふりがな	まるまるせいさんくみあい		
事業者名*1	〇〇生産組合		
事業者住所	〒123-4567 ●●県××市××町 1-2-3		
申請担当者 所属部署	事務局	ふりがな	のうりん はなこ
		申請担当者名	農林 花子
連絡先電話 (日中連絡の取れる番号)	090-1234-5678	連絡先 FAX (任意)	012-345-6789
カナ*2	ゼロイチ ハイフン アルファベット小文字の q@バツバツ,ジェイピー		
連絡先 e-mail	01-9@××.jp		
交付決定日 *交付結果通知書より	令和 4 年 6 月 8 日	交付番号 *交付結果通知書より	jas999

*1 事業者名は、有機 JAS 認証事業者名と一致させてください。
*2 連絡先 e-mail は、「0 と o」「1 と i」「1 と l」「9 と q」「u と v」といった間違えやすい文字や記号には、「ゼロ」「オー」とフリガナを記載ください。また大文字の場合は、その旨を明記してください。

2. 実施事業に関する報告事項

該当する項目の ☐ にチェックを入れ、必要事項を記入してください。

認証区分表

生産行程管理者		小分け業者		輸入業者	
生1	有機農産物の生産行程管理者	小1	有機農産物の小分け業者	輸1	有機農産物の輸入業者
生2	有機加工食品の生産行程管理者	小2	有機加工食品の小分け業者	輸2	有機加工食品の輸入業者
生3	有機畜産物の生産行程管理者	小3	有機畜産物の小分け業者	輸3	有機畜産物の輸入業者
生4	有機飼料の生産行程管理者	小4	有機飼料の小分け業者		

新規/継続の別 ・ 認証区分 ・ 認証番号	☐ 新規		
	認証区分 *複数記載可		認証番号
	☒ 継続		
	認証区分 *複数記載可	生 1	認証番号 JAS2000
	☐ 臨時確認調査		
	認証区分 *複数記載可		認証番号

上記[認証区分表]の赤枠内記号を記載してください。

「交付決定通知書」を参照のうえ、記載してください。

【報告別添 1】

登録認証機関	AA 認証協会
登録認証機関による 調査実施日	令和 4 年 8 月 1 日～ 8 月 2 日
調査方法	☒ 訪問調査 ・ ☐ リモート調査 ・ ☐ 訪問とリモートの混合調査
有機 JAS 判定結果通知日	令和 4 年 9 月 20 日
審査経費支払い完了日	令和 4 年 9 月 26 日

3. 補助対象経費および補助金交付申請額

① 補助対象審査経費総額 (税込み)	322,500 円
② ①の半額	161,250 円 ①×0.5
③ 補助上限額(税込み) (最高 200,000 円)	☐ 新規 200,000 円 * 認証区分の追加を含む。 ☒ 継続 150,000 円 * 臨時確認調査を含む。
④ 補助金交付申請額(税込み)	150,000 円 ②と③のいずれか小さい金額 * 千円未満の端数は切捨。
該当する経費 項目にチェック を入れてく ださい。	☒ 認証機関事務費（申請費、書類審査費、判定費、認証書発行費等。） ☒ 検査費（検査日当、移動日当、報告書作成費等。） ☒ 検査員旅費(交通費、宿泊費等。) ☐ JAS 講習会受講費(新規事業者が交付決定の通知受け取り後に受講したものに限る。) ☐ その他【 】

(注) 登録認証機関への有機 JAS 申請は、交付決定通知書受け取り後であることが要件です。
 入会金、年会費、運営協力費、JAS マークシール発行費、認証書英語版発行費、
 認証事項公表費、年間維持管理費、フォローアップ講習会受講費、振込手数料、郵送料等は対象になりません。

当会からの補助金をお振込みする口座情報を記載してください。お間違いないようにお願いいたします。

4. 補助金振込先に関する事項

金融機関名	〇△□銀行						
支店名	×× 店			口座種類	☒ 普通 ☐ 当座		
口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	まるまるせいさんくみあい						
口座名義人	〇〇生産組合						

【報告別添 1】

登録認証機関への有機 JAS 申請は、交付決定通知書受け取り後であることが要件です。

いま一度、資格要件を満たしているかご確認ください。

5. 宣誓事項について

下記の内容を確認し、□にチェックを入れてください。

☒ 登録認証機関への有機 JAS 認証/継続申請は、交付決定通知書の受取り後です。

記 入 日	令和 4 年 10 月 3 日
申 請 者 住 所	〒123-4567 〇〇県××市××町 1-2-3
申 請 事 業 者 名	〇〇生産組合
代 表 者 また は 担 当 者 氏 名	農林 太郎  *自筆の場合は押印省略可

【報告別添 1】

添付書類リスト

次の資料を添付し、添付確認欄の□にチェックをいれてください。2.～4.は添付した資料に○印もつけてください。なお、コピーは、白黒・カラーのどちらでも構いません。

1. 交付対象の有機 JAS 審査が完了したことがわかる書類

必要書類名	添付確認
新規の場合 両書類の添付が必要です。 ・「有機 JAS 認証書」のコピー ・「判定結果通知」のコピー	☒ 添付した
継続の場合 「判定結果通知」のコピー	

注意：上記の書類に調査日の記載がない場合は、調査日が記載されている「終了会議確認書」のコピー、または「その他の調査日が分かる書類」を併せて添付してください。

2. 交付対象の有機 JAS 審査経費内訳の根拠書類

次ページ「審査経費内訳書」の根拠書類として、下記のよう○印をつけてください。

根拠書類は P.6 の別添 1 の下部に登録認証機関の押印をいただいた方法(表のア)、登録認証機関が発行した請求書を添付する方法(表のイ)のいずれかとなります。

必要書類名	添付確認
ア.次ページ「審査経費 内訳書」の記載内容について、登録認証機関から確認を受けた場合は、最下欄（登録認証機関 記載欄）に記入があるもの のコピー	☒ 添付した
☐ イ. 次ページ「審査経費 内訳書」の内訳項目・同金額が記載された登録認証機関が発行した「審査経費請求書」のコピー ＊最下欄の（登録認証機関 記載欄）は、空欄のままで結構です。	

3. 審査経費の支払い完了を証明する書類

下記のうち、いずれか 1 点添付が必要です。添付した資料に○印をつけてください。

必要書類名	添付確認
☐ ア. 振込額が記載された通帳 のコピー ＊該当しない部分は、塗りつぶし等をしてください。	
☐ イ. ATM 振込時に発出される振込票 のコピー	☒ 添付した
☐ ウ. ネットバンキング等の振込完了画面 を印刷したもの ＊振込金額が明示されていることを確認してください。	
☐ エ. 登録認証機関発行が発行した「領収書」または「支払証明書」のコピー ＊登録認証機関の押印があること。	

4. 補助金振込口座情報が確認できる書類

下記のうち、いずれか 1 点添付が必要です。添付した資料に○印をつけてください。

必要書類名	添付確認
☐ ア.通帳の表紙および表紙裏見開きのページのコピー	☒ 添付した
☐ イ.電子通帳や当座口座などで、紙媒体の通帳がない場合は、電子通帳などの画面を印刷したもの	☒ 添付した

前頁 P.4[補助金振込先に関する事項]と一致していることをご確認ください。

【報告別添 1】

注意事項

- ・事業者 記載欄に必要な事項を記入のうえ、提出してください。
- ・交付対象の審査経費内訳の根拠が必要です。本紙「審査経費 内訳書」の記載内容について登録認証機関から確認を受けた場合は、最下欄（登録認証機関 記載欄）に記入・押印を受けてください。あるいは、登録認証機関が発行した内訳項目・同金額が記載された「審査経費請求書」のコピーを添付してください（この場合、最下欄（登録認証機関 記載欄）は空欄のままでも結構です）。

審査経費 内訳書

事業者 記載欄

認証事業者名	〇〇生産組合		
認証番号	JAS2000		
登録認証機関による調査実施日	令和 4 年	8 月	1 日～ 8 月 2 日
有機 JAS 判定結果通知日	令和 4 年	9 月	20 日
項目	金額	備考(説明)	
補助対象 審査経費総額 (税込み)	322,500 円		
内訳	認証機関事務費 〔申請費 書類審査費 判定費 認証書発行費 等〕	189,000 円	
	検査費 〔検査日当 移動日当 報告書作成費 等〕	93,500 円	
	検査員旅費 〔交通費 宿泊費 等〕	40,000 円	
	JAS 講習会受講費	円	↓受講日を記載。 令和 4 年 月 日
	その他	円	

P.3[3.補助
対象経費お
よび補助金
交付申請額]
と一致させ
てください。

- (注) 1 入会金、年会費、運営協力費、JAS マークシ
年間維持管理費、フォローアップ講習会費
2 JAS 講習会受講費は、新規認証事業者が交付決

(登録認証機関 記載欄)

上記の内容に相違ありません。

確認日	令和 4 年	9 月	
登録認証機関名	AA 認証協会		
代表者名	BB CC	⑩	*押印省略の場合は、 下欄の担当者名・連絡先番号を 必ず記入すること。
(担当者名)	DD EE	(連絡先電話番号)	03-0000-0000

上記「審査経費 内訳書」の記載内容について登録認証機関から確認を受けた場合は、記入・押印を受けてください。
登録認証機関が発行した内訳項目・同金額が記載された「審査経費請求書」のコピーを添付する場合は空欄のままでもご提出ください。

有機 JAS 制度の運用改善効果の調査票

農林水産省補助事業「令和 3 年度 JAS・JFS 規格の認証支援に向けたモデル実証事業」に基づき実施する「有機 JAS 運用改善効果の効果ををはかる調査票」です。

本調査は、農林水産省が、令和 3 年 10 月 1 日に公表した有機 JAS 制度の運用改善施策（下記参照）について、利用状況および満足度等をご回答いただき、さらなる施策改善を行うために活用されます。

- ・登録認証機関が有機 JAS 認証事業者に対して行う実地調査へのリモート調査の導入
- ・グループ認証におけるほ場のサンプリング調査の導入
- ・登録認証機関が有機 JAS で使用できる資材と判断した資材リストの農林水産省 HP への公表

詳しくはこちらへ

https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_kikaku/yuuki.html#shintyaku_zyouhou



回答に際し、リモート調査、農林水産省 HP 掲載資材の使用およびサンプリング調査の利用有無は問いません。

上記の趣旨をご理解頂き、率直にありのままのお考えをご回答ください。

＜ご回答に関するお願い＞

1. この調査のご回答は、google フォームを利用した下記のリンクからの送信にご協力をお願いいたします。

有機 JAS 運用改善の効果ををはかる調査票 回答フォーム

URL <https://forms.gle/tnNmcuTY3RR6wGUGA>

QR コード



補助金の交付には、本調査へご回答いただくことが必要です。

回答送信日（ご記入日）を入れてください。

回答送信日：令和 4 年 9 月 5 日

2. やむを得ず上記 google フォームを用いたご回答をいただけない場合は、次ページ以降にご回答のうえ、ご提出をお願い致します。

調査票への回答方法は、①google フォームを利用する方法と、②JAS 協会ホームページより（<http://www.jasnet.or.jp/ogsupport.html>）次ページ以降「別記様式 2_実績報告書 兼 報告書[報告別添 2 P.8～15]（Word）」をダウンロードし記入しご提出いただく方法のいずれかとなります。①の google フォームにてご回答された方は、次ページ以降をダウンロードいただく必要はありません。